

ブドウ ‘藤稔’ の小房処理と果実品質

福田浩幸 · 松瀬政司 · 稲富和弘

(佐賀県果樹試験場)

Hiroyuki FUKUDA, Masasi MATSUSE and Kazuhiro INADOMI :
The Fruit Quality of Grape ‘Fujiminori’ which Processed a Small Cluster

‘藤稔’は‘巨峰’に比べて花振りが少なく、実止まりが良好で果粒が大きく、着色も早い。しかし、着粒数が多くなると糖度が低く、着色も悪い傾向がある。また、開花前の花穂整形は巨峰と同じ方法で行うと果房の肩が張り、円筒形の房型になりにくい。そこで、商品性の高い房を作るための房づくりの方法について検討した。

1. 材料および方法

場内加温ハウス内に植栽した‘藤稔’を供試した。

試験1 適正着粒数および着房数の検討：処理区は着粒数は1房10, 15, 20粒とし、慣行区は1房25~30粒とした。着房数は1結果枝1房および2房とした。処理は亜主枝単位で行い、摘粒、摘房は摘開30日後に実施した。品質調査は収穫期の8月1日に行った(1996年)。

試験2 開花期の花穂整形方法の検討：花穂整形は開花直前の4月15日に行った。処理区は、花穂の先端1cmをつみ取り、その上約6cmを利用する慣行位置区、先端をつみ取らず花穂先端約6cmをそのまま利用する先端区および花穂先端2cmをつみ取りその上約6cmを利用する上段区とした(第1図)。着粒数は1房20粒、着房数は1結果枝2房とした。品質調査は収穫期の7月29日に行った(1997年)。

試験3 1樹当たりの収量と果実品質：小房処理を1樹すべての房について行い、収量と果実品質について検討した。着粒数は1房20粒とし、着房数は1結果枝2房とした。果実品質および収量調査は収穫期の7月8日に行った。

2. 結果および考察

試験1：1結果枝当たりの実着房数は1結果枝2房区が1房区の1.6~2倍であった(第1表)。着色、糖度は10粒区が優れていたが、1粒重および果房重が小さく、実用的ではないと思われた。15粒および20粒区では着色、糖度に大きな差はないが、1粒重は20粒区が大きく、特に1結果枝2房区が大きかった(第2表)。

試験2：収穫時の房型は上段区では肩の張りが大きく、バラ房が多かった。先端区は肩の張りがなく、果粒が密着した商品性の高い房が多かった(第2図)。

試験3：小房処理樹の着房数は慣行樹の約2倍、収量は約1.8倍であった(第3表)。糖度は処理樹が慣行区より低く、着色もやや悪かったが、1粒重は処理樹が大きかった(第4表)。

以上の結果、‘藤稔’は花穂先端を利用した房づくりを行い、着粒数は1房20粒、着房数は1結果枝2房とすることで房型が整い、商品性が向上し収量の増加も期待できる。

第1表 1結果枝当たり着房数 (1996.5.29調査)

処理区 ^{a)}	着房数 / 結果枝
10-1	1.00
10-2	1.64
15-1	0.78
15-2	1.58
20-1	0.93
20-2	1.48
25-1 (慣行区)	1.03

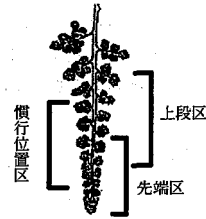
注) a) 1房, 1結果枝当たりの粒数, 房数

第2表 着粒数および着房数の違いと果実品質 (1996.8.1調査)

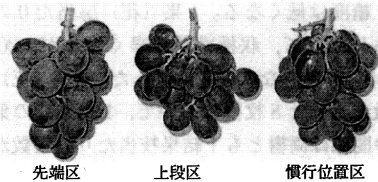
処理区 ^{a)}	果房重 (g)	着粒数	1粒重 (g)	着色 ^{b)}	糖度	酸含量 (%)
10-1	141.0	10.8	13.0	10.2	18.2	0.46
10-2	151.4	10.9	13.9	10.3	17.0	0.49
15-1	191.6	13.9	13.8	8.9	16.5	0.47
15-2	239.8	16.1	14.9	9.6	15.2	0.48
20-1	271.3	18.8	14.6	9.4	16.1	0.50
20-2	308.9	20.3	15.2	9.3	16.4	0.52
25-1 (慣行区)	336.8	23.8	14.1	9.0	16.3	0.50

注) a) 1房, 1結果枝当たりの粒数, 房数

b) 着色はカラーチャートによる値



第1図 花穂整形位置



第2図 花穂整形位置の違いと収穫時の房型

第3表 1樹当たり着房数と収量 (1998.7.8調査)

	着房数	収量 kg
小房樹	395	123.2 (181)
慣行樹	204	68.1 (100)

注) () 内は慣行樹を100とした場合の比率

第4表 収穫時の果実品質 (1998.7.8調査)

処理区	果房重 (g)	着粒数	1粒重 (g)	着色 ^{a)}	糖度	酸含量 (%)
小房樹	319.7	20.6	15.6	9.0	17.4	0.49
慣行樹	347.3	23.6	14.7	9.6	19.0	0.46

注) a) 着色はカラーチャートによる値